

# 36°C の言葉。

第 13 回

ちよっぴりいい話、伝えます。

## 高校生福祉文化賞 エッセイコンテスト

### 指導教員用作品送付シート (団体応募用)

受付 N.O.	(*)主催者記入欄									
フリガナ 先生の氏名				担当教科						
フリガナ 先生の氏名				担当教科						
学 校 名	立				高等学校					
応募点数 ※できればご記入ください。	分野①	点	分野②	点	分野③	点	分野④	点	合 計	点
◆貴校のご参加状況について お聞かせください。	1) 今回初参加		3) 3回以上継続的に参加		2) 昨年度から参加		4) わからない			
◆こういった場面で 活用されましたか。	●教科の時間(科目名 ) 1) 国語                      4) 小論文指導関連の教科 2) 家庭                      5) 福祉関連の教科 3) 公民                      6) その他、学校設定教科 ●対象学年 ( 年・全学年)				●教科以外の時間 1) クラブ活動                      4) その他 ( ) 2) 休暇中の課題 3) 補習・自習の課題 ●対象学年 ( 年・全学年)					
◆エッセイコンテストへの ご参加の理由を お聞かせください。										
◆ご覧になられた エッセイコンテストの 告知に○をおつけください。	1) 高校に送付されたチラシ		3) 朝日新聞の広告		2) 日本福祉大学のホームページ		4) 日本福祉大学発行「はじめてのふくし」		5) その他 ( )	
◆本企画について 先生方のご意見、 活用に向けたご要望を お聞かせください。										
◆「はじめてのふくし(*)」 送付を希望されますか(無料)。	1) 希望する ( 冊)		2) 希望しない		*「ふくし」を幅広い視点から理解していただく小冊子 (参照：裏面「目次」)					
◆ご記入いただきました学校名・先生の氏名やご意見を、次年度の募集要項にて使用させていただくことがございます。 掲載不可の方はチェックボックスにチェックをお願いいたします(掲載時には改めてご連絡いたします)。----->									<input type="checkbox"/> 掲載不可	

- 応募作品に本作品送付シート1枚を添付の上、送付してください。
- 複数必要な際は、ご面倒ですがコピーしてご使用ください(以下ホームページからもダウンロードできます)。
- 原稿用紙等を使用して2枚になる場合は、2枚目にも氏名を明記し、ホチキスを用いないで送付してください。



## 日本福祉大学

◆高校生福祉文化賞エッセイコンテストの問い合わせ先  
日本福祉大学教育文化事業室 TEL: 052-242-3045 Eメール: 15essay@ml.n.fukushi.ac.jp  
◆高校生福祉文化賞エッセイコンテストのホームページ <http://www.n-fukushi.ac.jp/50th/essay/>

『はじめてのふくし』（2015年4月9日第12版）※年1回、日本福祉大学発行  
 ※ご希望の方は、表の「送付希望欄」にご記入の上、ご請求ください。

目次

<b>1 「ふくし」って何だろう?</b>	<b>2</b>
1 だれもが持っている幸せになる権利	3
COLUMN1 世界人権宣言	
COLUMN2 ユネスコ学習権宣言—学ぶことの大切さ	
2 「いのち」の尊さ	6
COLUMN3 食べること、生きること	
COLUMN4 被災地での学生ボランティア活動	
3 豊かな「くらし」とは何か	9
COLUMN5 豊かな国は?	
4 「いきがい」を持つこと	10
COLUMN6 スポーツの持つ力	
<b>2 「ふくし」の広がり</b>	<b>12</b>
1 憲法 25 条からの広がり	13
2 「ふくし」を支えるさまざまな領域	13
3 「ふくし」をつなぐソーシャルワーカー	14
COLUMN7 NHK ドラマ 10「サイレント・ブア」のソーシャルワーカー	
4 身近な生活の場を「ふくし」社会に	15
COLUMN8 地域を考える、地域から学ぶ	
<b>3 「ふくし」の課題とその解決策を考えてみましょう</b>	<b>17</b>
1 「住みなれた地域でくらし続けたい」という高齢者の思いを支えるには?	18
COLUMN9 企業とのコラボレーションで買い物支援	
COLUMN10 福祉機器が高齢者と介護者を手助け	
COLUMN11 「モーニングカフェ」で団地の住民が交流	
2 だれもが安心してらせるまちとは?	21
COLUMN12 心も「バリアフリー」に	
COLUMN13 JOY 倶楽部 アトリエブラヴォと「障害」	
3 子どもが健やかに成長するには?	24
COLUMN14 子どもの権利条約	
COLUMN15 不登校の子どもとつくるフリースクール	
4 若者や家族を大切に社会にするには?	26
COLUMN16 大学生ボランティアによる学習支援	
5 路上生活者(ホームレス)をどのように見えていますか?	27
COLUMN17 ビッグイシューの活動	
6 福祉と環境保全は必ずびつくの?	29
<b>4 「ふくし」の仕事</b>	<b>30</b>
1 より豊かな生活を支える「社会福祉」の仕事	31
COLUMN18 社会福祉士と介護福祉士のちがいを	
COLUMN19 「児童養護施設」の役割	
COLUMN20 「家裁の人」が描く、他人を思いやる心	
2 「人」を育てる「ふくし」の仕事 — 保育・教育にかかわる職業(教職)	34
COLUMN21 心のおちつき部屋	
3 広がる「ふくし」の仕事	37
COLUMN22 シルバー(高齢者)市場の台頭	
COLUMN23 CBID	
OB・OG インタビュー	42
<b>5 「ふくし」の歴史</b>	<b>45</b>
1 慈善活動から社会事業へ	46
2 そしてノーマライゼーションの社会へ	46
COLUMN24 ノーマライゼーション	
<b>6 「ふくし」の魅力とこれから</b>	<b>48</b>
— 在学生からのメッセージ —	
<b>GUIDE 日本福祉大学は「ふくし」を学び研究するところ</b>	<b>51</b>